

図書館本館リニューアルの概要

附属図書館本館（旧館）は平成24年度補正予算により平成25年9月～平成26年7月までの改修工事を終え、ラーニング commons の充実、学習環境の整備充実等を図り、平成26年10月1日（水）にリニューアルオープンしました。

主なリニューアルポイント

- ・耐震改修とともに、バリアフリー化を図り、安全な環境を実現
- ・多様な学習環境を提供する「ラーニング commons」の充実
- ・閲覧室の機能改善など学習環境の整備充実
- ・資料収蔵能力の向上

リニューアル後の利用者サービス

- ・サービスカウンター統合
- ・全資料開架式
- ・館内の一部で飲用可
- ・書庫を図書、雑誌で配架統一

外観

改修：旧館部分（昭和45年4月建設）3,880 m²



改修前



改修後

安全性に配慮した施設

(1) 利用者入口の変更

2階北側階段から1階東側総合教育棟向に変更



危険性のあった2階への利用者入口



安全性への配慮とバリアフリー化した1階利用者入口

(2) 車椅子等でも利用可能にバリアフリー化

改修前

車椅子等利用入口が旧館と本館の間にあり, 図書館職員とインターホンのやりとりで入館。補助が必要な場合は2階カウンターから1階車椅子等利用入口に行く必要があった。また, 1階車椅子等利用入口から2階閲覧室までの導線が長く不便であった。

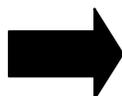


車椅子等利用導線の改善となるエレベーター

1階利用者入口付近の多目的トイレ

学習環境の整備充実

キャレルデスク・椅子の更新



2階開架書架の再組み立て、耐震補強、側板追加

